

市会活動報告



大阪維新の会

おおさかいしんのかい

大阪維新の公約が次々と実現!!

公務員改革 身分から職業へ

大阪市職員基本条例

市民からの信頼を取り戻し、市民のための組織に。
～能力・実績型の人事制度を導入～

- 能力、実績、情熱のある若手職員も抜擢。
- 職員評価を明確にし、組織を活性化。
- 民間企業の給与水準の実現。
- 市役所OBの外郭団体等への天下りを全面禁止。
- 市町村で全国初の条例制定。

5月議会で成立

職員給与削減

下記3本柱の削減

- 給与月額(非管理職3%～管理職14%)
- 退職手当減額 5%
- 管理職手当減額 5%

平成24年4月から実施

平成24年度予算、総額136億削減

現役世代を支える

待機児童解消へ保育ママ事業など

新たな雇用を生み出す待機児童対策
あらゆる手法で待機児童の解消を目指しています

- 待機児童解消の目玉＝保育ママ事業(個人実施型)市内50か所、児童250人分の実施規模を予定。
- 全国に先駆けて保育ママバンク制度を創設。
- 保育ママ登録の第1期募集では、定員(120名)の倍以上が応募(今年5月)

平成24年度予算は約30億円 前年度に比べ1.5倍の規模

▲うち保育ママ事業予算額は1億6478万円

妊婦検診

妊婦健康検査が拡充されました

- 妊婦1人あたりの公費負担が57,540円から99,810円になりました。

平成24年4月から実施

平成24年度予算は約21億円 前年度に比べ1.4倍の規模

教育・子供

大阪市教育行政基本条例

「教育制度改革」の実現へ向けて前進!
条例の趣旨・主な目的

- 子供について～個人の尊厳・自由と規範意識・権利と義務を重んじ、自己の判断と責任で道を切り拓き、真理と正義を求め、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間として育むこと。
- 文部科学省を頂点とするピラミッド型の教育委員会制度を見直すこと。
- 地域の実情に応じた教育行政を推進すること、教育に寄せる市民の多様な思いを施策に反映させること。

5月議会で成立

中学校給食開始

次世代をにやう青少年の身体の成長のために

平成24年9月からいよいよ実施 ※全校実施は平成25年度から

小・中学校クーラー設置

学力向上のため授業時間も延長

- まず中学3年生の普通教室に設置、1、2年教室は平成25年度に設置します。
- 省エネガスヒューポンを採用。

平成24年夏休みクーラー設置工事開始

乳幼児医療

乳幼児医療費助成制度の拡充!

■従来制度

- 小学生:入院・通院時に摘要
- 中学生:入院時に限定

中学生まで
入院・通院
実質無料化

平成24年11月診療分から適用

平成24年度予算は約50億円 前年度に比べ1.6倍の規模



大阪維新の会大阪市議員団